

令和2年度事業計画書

特定非営利活動法人秋田花まるっグリーン・ツーリズム推進協議会

1 事業実施の方針

本県におけるグリーン・ツーリズムの発展に向けて、秋田県及び市町村自治体と連携しながら、その担い手の育成支援や環境整備などの諸活動を推進する。訪問者と農山漁村地域との交流の場づくりを継続するとともに、相互に地域を応援しあう「関係人口」のさらなる増加を目指し、持続可能な交流のあり方について提言していく。また、会員の活動の幅を広げるために秋田を代表する食文化である「発酵」に関する研修会を開催し、活動範囲の拡大を図る。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施予定日時 (B) 当該事業の実施予定場所 (C) 従事者の予定人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 予定人数	事業費の予算額 (単位：円)
グリーン・ツーリズム活動を通じた農山漁村地域の活性化に資する事業	①グリーン・ツーリズム花まるっ大学の開催を通じたグリーン・ツーリズムの指導・普及	(A) グリーン・ツーリズムサロン：年4回(6、8、10、12月)、個別指導：随時 (B) 県内4ヶ所 (C) 6人	(D) 一般県民 (E) 50人	1,000,000
	②グリーン・ツーリズム体験講座(ここから秋田)の開催とサークル活動への支援	(A) 月1回(7月～翌年3月) (B) 全県域 (C) 10人	(D) 関心のある県民 (E) 50人	50,000
	③ホームページ・SNSによる情報発信の強化	(A) 通年 (B) インターネット上 (C) 2人	(D) 一般県民 (E) 不特定多数	150,000
	④秋田農村バスツアー2020の実施	(A) 年7回 (B) 全県域 (C) 2人	(D) 一般県民 (E) 不特定多数	80,000
	⑤「里地里山50」情報発信事業	(A) 5月～2月 (B) 全県域 (C) 4人	(D) 一般県民 (E) 不特定多数	720,000
	⑥人材育成・活用事業	(A) 年3回 (B) 県内3ヶ所 (C) 6人	(D) 県内在住の大学生、大学関係者、一般県民 (E) 20人	1,733,000
	⑦地域の魅力発信力強化事業(農村誘客キャンペーン)	(A) 年2回 (B) 県内2ヶ所 (C) 5人	(D) 一般県民 (E) 60人	976,000
	⑧農村での交流拡大ブラッシュアップ事業	(A) 6月～3月 (B) 県内3ヶ所 (C) 5人	(D) 一般県民 (E) 不特定多数	1,086,000

アグリビジネス起業支援に関する事業	①教育旅行への受入対応		(A)通年 (B)全県域 (C)2人	(D)関心のある県民 (E)不特定多数	80,000
	②ウェルカム秋田！農泊ビジネス起業応援事業	1) 農泊ビジネス現地体験研修	(A)年1回 (B)全県域 (C)10人	(D)移住に関心のある県外在住者 (E)10人	1,590,000
		2) 農泊ビジネス起業実践研修	(A)年2回 (B)全県域 (C)3人	(D)移住に関心のある県外在住者 (E)5人	2,915,000
会員間の相互交流に関する事業	①実践者連絡会議(北東北グリーン・ツーリズムネットワーク情報交換・交流会)への参加		(A)1回(11月下旬～12月上旬) (B)青森県 (C)3人	(D)希望する会員 (E)10人	80,000
助言・政策提言に関する事業	①関連事業への助言・提案		(A)通年 (B)県内 (C)1人	(D)一般県民 (E)不特定多数	5,000
その他目的を達成するための事業	①あきた発酵マイスター情報発信事業「あきた発酵カレッジ」		(A)年6回 (B)全県域 (C)2人	(D)一般県民 (E)不特定多数	2,779,000
	②旅行サービス手配業務		(A)通年 (B)全県域 (C)2人	(D)一般県民、海外(タイ) (E)20人	50,000
事業費の予算額合計					13,294,000

【事業内容の説明】

<グリーン・ツーリズム活動を通じた農山漁村地域の活性化に資する事業>

①グリーン・ツーリズム花まるっ大学を通じたグリーン・ツーリズムの指導・普及

- ・グリーン・ツーリズムサロン：気軽に話をする・聞く・相談できる場を、定期開催する。

開催時期：6月、8月、10月、12月の第3水曜日（予定：6/17、8/19、10/21、12/16）

開催場所：遊学舎のほか、会員施設を利用する。

新規入会者は、1回以上受講してもらう。

2～3月に1回、まとめの全体講義を行う。

- ・個別指導：随時
- ・会報の発行

②グリーン・ツーリズム体験講座（ここから秋田）の開設

- ・「ここから秋田」の定期開催

月1回程度、会員自らの企画・主催による体験講座を継続して実施する。

新規企画を開拓する。

実施にあたり、下記のとおり手数料を設定する。

手数料：参加費の10%・・・企画への助言・チラシ作成とDM発行・参加者取りまとめ・傷害保険の適用

参加費の5%・・・チラシ作成とDM発行・傷害保険の適用

参加者に「参加記念カード」を発行する。3枚ためると次回100円引きの特典を設ける。

定番化した企画は、随時サークル化し、活動支援を行う。

③ホームページ・SNSによる情報発信の強化

- ・レンタルサーバーの設置。

ホームページ「美の国秋田・桃源郷をゆく」の管理・運営

ホームページ内に会員のおすすめ商品（主に地方発送できる商品や通販対応商品）を紹介する新コーナーを設置する。

- ・ SNSの運用
ツイッター、フェイスブック・インスタグラムで情報発信を行う。
ツイッター：@akita_gt
フェイスブック：秋田花まるっG・T推進協議会
インスタグラム：akita_gt

④秋田農村バスツアー2020の実施

(有) 秋田コスモトラベルと共同企画で、着地型バスツアーを定期催行する。

- ・開催時期：6月、7月、8月、9月、11月、1月、2月 計7回

⑤「里地里山50」情報発信事業 ※秋田県受託事業

本県の里地里山の優れた景観や地域資源を生かした交流活動の実施状況などを取材し、HP等で情報発信する。

- ・内容：「情報発信推進員」(3名)の選定及び連絡調整、取材内容の英訳とホームページへの掲載

⑥人材育成・活用事業 ※秋田県受託事業

農家と外国人旅行者間の通訳や旅行者に対して農山漁村のPRをサポートする「グリーン・ツーリズムサポーター」の育成を行う。

「グリーン・ツーリズムサポーター」をサポート要請のあった地域とマッチングし、派遣する。

⑦地域の魅力発信力強化事業(農村誘客キャンペーン) ※秋田県受託事業

旅行者と役割分担を明確化し、今後も実施できそうな価格設定と現地のコーディネート力養成を重視し、「あきた農村の魅力★発見ツアー」というモデル的な企画を実施する。

- ・回数：年2回

⑧農村での交流拡大ブラッシュアップ事業 ※秋田県受託事業

専門家(料理人等)派遣による飲食メニュー(春・夏)の開発(3地区)を行う。

また、県内の農山漁村振興交付金実施団体の取り組みについてwebによる情報発信を行う。

<アグリビジネス起業支援に関する事業>

①教育旅行への受入対応

安全講習の実施：各地域協議会単位で開催してもらうことを基本とし、未受講をなくすために、受講を呼びかける。協議会は、秋田県と連携し、受講内容の確認をし、質の向上を目指す。

②ウェルカム秋田！農泊ビジネス起業応援事業 ※秋田県受託事業

1) 農泊ビジネス現地体験研修

田舎暮らし希望者、農泊ビジネスに興味があり、本県への移住を希望する人を対象として、農家民宿や農家レストラン等を活用したグリーン・ツーリズムに興味を持ってもらう。

対象者：田舎暮らし希望者、農泊ビジネスに興味のある方(本県への移住を希望する人) (10人)

研修先：県内の農家民宿、農家レストラン等

内容：GT基礎講義、研修先が提供する体験メニューへの参加、実践者との意見交換等

回数：1回(2泊3日)

2) 農泊ビジネス起業実践研修

短期研修の参加者、本県で農泊ビジネスでの起業を希望する方を対象として、起業プランの策定等、起業・経営に係る知識を習得してもらう。

対象者：短期研修の参加者、本県で農泊ビジネスでの起業を希望する方(5人)

研修先：県内の農家民宿、農家レストラン等

内容：起業プランの策定ワークショップ、農泊ビジネスの起業・経営・資格・許可関連等についての基礎講義、既移住者とのネットワーク構築等

回数：2回(2泊3日×2回)

<会員間の相互交流に関する事業>

- ①「北東北グリーン・ツーリズムネットワーク情報交換・交流会」への参加
・開催地：青森県

<助言・提言に関する事業>

- ①各種会合への出席

<その他、目的を達成するための事業>

- ①あきた発酵マイスター情報発信事業「あきた発酵カレッジ」

本県の豊かな発酵食文化の知識を普及するとともに、その調理方法を学ぶことを通じて、発酵食文化を伝承し、及び情報発信する人材を育成する。

- ・開催回数：STEP1（同内容を2回）、STEP2（同内容を2回）、STEP3（1回）、高校生向け（1回）計6回

- ②旅行サービス手配業務

タイから本県への教育旅行を中心に、海外に特化した現地手配業務を行う。